

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

## 研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

病理検体を用いた MTX 誘発肺障害発症における OATP4C1 の臨床応用研究

### 1. 研究の対象および研究対象期間

2004年4月～2019年4月に当院で診療を受け、リウマチ治療薬であるメトトレキサート（MTX）服用歴があり肺疾患の診断を受けた方。また当院において診療の結果、亡くなられ病理解剖を受けられた MTX 服用歴があり肺疾患があった方

### 2. 研究目的・方法

MTXによる薬剤性肺障害の発症機序をMTXの輸送を担う薬物トランスポーターであるOATP4C1に焦点を当て解明することを目的としています。これまでに、薬剤性肺障害が発症する過程に肺胞上皮細胞に発現する薬物トランスポーターの個人差と発症しやすさとの関係性を検討している報告は乏しい。今回、MTX服用歴があり肺疾患と診断された病理標本を用いて、OATP4C1の局在や発現量を線維化部位と非線維化部位で比較しMTXと肺線維化の関連性を評価します。

将来、MTX誘発肺障害の新たな治療方法や薬剤性肺障害発症を予測する新たなバイオマーカーの開発できる可能性があります。

### 研究期間

2019年7月22日～ 2021年3月31日

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、カルテ番号、病理診断報告書、病理解剖報告書、診療録

試料：昭和大学病院臨床病理診断科において病理診断を行った後に保存されていた病理標本  
（患者さまから新たな検体の採取をお願いすることはありません）

#### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：薬学部 臨床薬学講座薬物治療学部門 氏名：大林 真幸

住所：142-8555 東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-3784-8221

研究責任者：薬学部 臨床薬学講座薬物治療学部門 大林 真幸